

2021年8月22日

関東学生テニス連盟加盟校各位

関東学生テニス連盟
幹事長 霜村 良祐

2021年度関東大学テニスリーグについて

平素より関東学生テニス連盟の運営に対しご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

8月11日に「8月中のリーグ戦中止」、「1週間を目処に今後のことをご連絡する」とのご連絡をいたしました。今後の連絡が遅くなりまして申し訳ありません。

この間、リーグ戦の実施に向けて、様々な検討をして参りました。しかしながら、想像を超えるコロナ感染症の感染拡大の状況を鑑み、下記の理由により例年通りの形で関東大学テニスリーグを実施することはできないと判断いたしました。またコロナの感染状況の先が読めない状況では、学連主催の大会として団体戦を開催することもできないと考えています。

【理由】

- ・毎日のように日本全土で感染者が更新され、重症患者が激増、病床数も逼迫状態であること。外出者だけでなく、家庭内感染も激増状況であること。この状況で開催すると、感染のために出場できない選手、複数の感染者が発生したため出場できない大学が発生する可能性が高いこと。
- ・関東全ての県で、9月12日まで緊急事態宣言中であること。さらに期間延長やロックダウンも協議されていること。

そこで、各部の所属大学間で、実施時期、場所等を検討の上、入替戦のない団体戦を実施することを検討しています。そのため、そのような形での開催となった場合に、参加が可能なのかあるいは自校のコートが使用できるのかについてアンケート調査を実施させていただきます。

アンケート調査につきましては、後ほど学連の連絡用グループの方で公開させていただきます。加盟校及び関係者の皆様には多大なるご迷惑をおかけ致しますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、全日本学生テニス連盟より、全日本大学対抗テニス王座決定試合については、10月7日開始という日程の変更はできないという回答をもらっています。そのため、出場校の決定は、この日程に間に合うように団体戦を実施する方向で詳細を協議中です。

以上